

## 報道資料

令和4年7月11日  
奈良県観光局 MICE 推進室  
ガストロノミーツーリズム世界フォーラム推進係  
担当：田中、坂田、松本  
TEL 0742-27-8873(直通) (内線 2582、2583)

### 「UNWTO ガストロノミーツーリズム世界フォーラム」に関する実行委員会を開催します

国連世界観光機関（UNWTO 本部：マドリード）主催「第7回ガストロノミーツーリズム世界フォーラム」の奈良県での開催に向け、下記のとおり奈良県ガストロノミーツーリズム世界フォーラム実行委員会を開催いたしますので、お知らせします。

#### 記

- 1 日 時 令和4年7月19日（火） 13：30～15：00
- 2 場 所 奈良県コンベンションセンター 会議室201・202  
（住所：奈良県奈良市三条大路1丁目691-1）
- 3 議 題 テーマ案等に対する UNWTO 本部意見の報告  
開催延期に伴う調整事項の報告 他
- 4 取材要領 議事進行の都合上、委員会の公開は冒頭の挨拶までとします。  
なお、会場準備の都合上、取材を希望される方は、別紙取材申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX（0742-27-1065）でお申し込みください。

取材申込締切：令和4年7月14日（木）午後3時

以上

出席委員（予定）

荒井 正吾 奈良県知事（会長）

（五十音順）

尾川 欣司 国際観光日本レストラン協会 名誉会長  
（Le BENKEI オーナーシェフ）

加藤 久美 国立大学法人 和歌山大学観光学部 教授

久保田 穰 公益社団法人 日本観光振興協会 理事長

蔵持 京治 独立行政法人 国際観光振興機構 理事長代理

志村 格 一般社団法人 日本旅行業協会 理事長

東井 芳隆 一般財団法人 関西観光本部 専務理事

星野 光明 観光庁 国際観光部長

本保 芳明 国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所 代表

安楽岡 武 農林水産省大臣官房審議官

## 国際機関



### 会議の内容を決定・実施

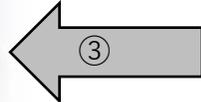
- ・テーマ
- ・プログラム
- ・スピーカー
- ・ロジスティクス（会議必要機材・進行・レイアウト・送迎プラン等）
- ・加盟国への招待・参加募集



調整

BCC (Basque Culinary Center)

開催都市（奈良県）  
が素案を提示



最終決定は  
UNWTO

## 奈良県ガストロノミーツーリズム 世界フォーラム実行委員会

### 【役割】

- ・「第7回UNWTOガストロノミーツーリズム世界フォーラム」の本県開催に向け、テーマやプログラムなどフォーラムに関する奈良県案の作成を目的とする。
- ・フォーラム実施までに3回程度開催を想定。

### <構成メンバー>

- ・奈良県知事 荒井 正吾
- ・国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所代表 本保 芳明氏
- ・農林水産省大臣官房審議官 安楽岡 武氏
- ・観光庁国際観光部長 星野 光明氏（予定）
- ・日本政府観光局（JNTO）理事長代理 蔵持 京治氏
- ・日本観光振興協会（JTTA）理事長 久保田 穰氏
- ・日本旅行業協会（JATA）理事長 志村 格氏
- ・一般財団法人関西観光本部 専務理事 東井 芳隆氏
- ・和歌山大学 観光学部教授 加藤 久美氏
- ・国際観光日本レストラン協会名誉会長（Le BENKEI オーナーシェフ）尾川 欣司氏

## スペシャルアドバイザー

### 【役割】

- ・世界フォーラムのテーマやプログラム等の奈良県案を取りまとめ、UNWTOに提案するため、ナショナルもしくはグローバルな視点からハイレベルな知見を提供いただく。
- ・個別にヒアリングを実施する。

### <名誉スペシャルアドバイザー>

衆議院議員 二階 俊博氏

### <スペシャルアドバイザー>

- ・関西経済連合会会長 関西観光本部理事長 松本 正義氏
- ・外務大臣 林 芳正氏
- ・味の素株式会社 特別顧問 西井 孝明氏
- ・日本ガストロノミー学会 代表 山田 早輝子氏
- ・なら食と農の魅力創造国際大学校 名誉校長 平松 博利氏
- ・日本料理アカデミー 理事長（料亭「菊乃井」主人）村田 吉弘氏
- ・フードコラムニスト（奈良フードフェスティバル実行委員会委員長）門上 武司氏
- ・一般社団法人国際観光日本レストラン協会 会長 安田 眞一氏
- ・株式会社小西美術工藝社 代表取締役社長 デービッド・アトキンソン氏
- ・奈良文化財研究所都城発掘調査部史料研究室室長 馬場 基氏
- ・奈良県立橿原考古学研究所 所長 青柳 正規氏
- ・奈良県立大学地域創造学部 准教授 ラナシンハ・ニルマラ氏
- ・奈良県立万葉文化館 指導研究員 井上 さやか氏
- ・バスク・カリナリー・センター（BCC）校長 ホセ・マリ・アイセガ氏
- ・ローザンヌホテル学校理事長 カロル・アッカーマン氏
- ・帝国ホテル東京レセゾン シェフ ティエリー・ヴォワザン氏

その他、食や農などの専門家に随時ヒアリングを実施

有識者のアイデアをふまえた事務局案提示  
（実行委員会で決定）



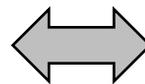
## ワーキンググループ

### 【役割】

- ・世界フォーラムのエクスクーションやレセプションなどについて情報共有・意見交換を実施する。
- ・フォーラム後もガストロノミーツーリズムを推進する主体となるべき団体等との情報共有・意見交換の場とする。
- ・会議形式若しくは個別にヒアリング

### <構成メンバー>

- ・農林水産省、観光庁、日本政府観光局、日本観光振興協会、日本旅行業協会
- ・食、観光関連の県内大学・研究機関：なら食と農の魅力創造国際大学校、奈良県立大学 他
- ・生産関係者：奈良県農業法人協会
- ・レストラン関係者：国際観光日本レストラン協会、奈良のうまいもの会
- ・経済、観光関係者：奈良県商工会連合会、南都経済研究所
- ・地元関係者：奈良県ビジターズビューロー



意見交換

## 事務局



アイデアをいただく

### 【役割】

- ・企画立案から同フォーラム実施までの事務実施主体
- ・ワーキンググループの意見を聞きながら、奈良案の素案を作成
- ・「奈良県ガストロノミーツーリズム世界フォーラム実行委員会」に案を提示

### <構成メンバー>

- ・奈良県 MICE推進室 豊かな食と農の振興課 観光プロモーション課
- ・UNWTO駐日事務所
- ・受託事業者（JTBグループ）